



急性悪性家畜伝染病の防疫対応に対し知事感謝状

令和 3 年度に県内で発生した急性悪性家畜伝染病(高病原性鳥インフルエンザ及び豚熱)に係る県の防疫活動における協会(会員会社)の協力に対し知事感謝状が贈呈されました。

県と協会の間で平成 30 年 3 月に締結した「家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定」に基づき、昨年度に発生した高病原性鳥インフルエンザに続き、3 年度に発生した高病原性鳥インフルエンザ(3 件)及び豚熱(6農場)に関し、家きんの死体や汚染物品等の搬送及び焼却処分等について県から協力要請があり、協力会員会社の安全かつ迅速な防疫業務対応が評価されたものです。



なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、一堂に会しての贈呈式ではなく、県農林水産部の大澤 畜産課長が 8 月 26 日(金)に協会を訪れ、杉田会長に知事感謝状が贈呈されました。

